

VII ひろしま肝疾患コーディネーター

1 ひろしま肝疾患コーディネーター（肝疾患Co）とは

県が養成・認定した、肝炎に関する啓発活動や相談対応などを行う知識などのある方です。

医療機関、薬局、行政、弁護団・原告団、地域などに所属しており、その方の職種に合わせた活動を行っています。職種も様々なので、治療のことなら看護師や薬剤師、食事のことなら栄養士…など、身近な肝疾患Coにぜひご相談ください。

肝疾患Coの所属先は県ホームページでご確認ください。

広島県 肝疾患コーディネーターとは



このバッジが
目印です



2 肝疾患Coになるには

県が開催する養成講座と試験を終了した方を肝疾患Coとして県知事が認定し、県から認定証やバッジなどを交付します。

肝疾患Coの任期は5年ですが、この期間中に県が開催する継続研修に参加することで任期を更新できます。

養成講座・継続研修は毎年開催しています。開催時期などは県ホームページで確認いただくか、県庁薬務課にお問合せください。

3 総括肝疾患Co、特任肝疾患Co

県内全域のリーダーとして総括Co、各2次医療圏のリーダーとして特任Coを2017年度から配置しています。

「具体的に何をして良いかわからない」「1人で活動するには限界がある」などの悩みや不安を抱えている肝疾患Coの方は、総括Coや特任Coにご相談ください。

相談したい方や特任Coになりたい方などは総括Co(広島大学病院 082-257-1541)にご連絡ください。